

□相鉄・東急直通線 事業説明会 開催状況について

平成20年11月27日(木)から12月3日(水)にかけて以下の5会場にて、「相鉄・東急直通線」の概略ルートや構造などについて説明会を行いましたので、その開催状況を以下のとおりお知らせします。

1 開催状況

日 時	場 所	来場者数
平成20年11月27日(木) 19:00~20:30	羽沢小学校体育館	115名
平成20年11月28日(金) 19:00~20:30	日吉台中学校体育館	195名
平成20年11月29日(土) 14:00~15:30	綱島東小学校体育館	501名
平成20年12月 2日(火) 19:00~20:30	大綱中学校体育館	296名
平成20年12月 3日(水) 19:00~20:30	横浜ラポール ラポールシアター	212名

2 事業関係者

(独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構 東京支社
相模鉄道(株) 鉄道カンパニー プロジェクト推進部
東京急行電鉄(株) 鉄道事業本部
横浜市都市整備局鉄道事業課神奈川東部方面線担当

3 説明会でいただいた主なご質問・ご要望

◇事業計画に関すること

- ・事業費、用途は。
- ・新綱島駅を建設する理由、経緯は。
- ・現在計画している駅と駅の間には駅の設置は考えていないのか。
- ・新綱島駅の詳細な位置は。
- ・現綱島駅の位置に駅ができるはずだったのでは。
- ・決定した図面は出るのか。
- ・大倉山駅を作らない理由は。
- ・地権者からの同意が得られない場合、どうするのか。
- ・次回説明会はいつか。
- ・今回の事業は都市計画決定されないのか。
- ・過去のこれまでの説明会の内容は見ることができるのか。
- ・新綱島駅の位置は、この内容で認定を受けているのか。 など

【以上の事業計画に関する回答要旨】

本路線は、広域鉄道ネットワークの形成、速達性の向上、地域の活性化、混雑緩和などを目的に整備するもので延長約 10km、新設する駅は新横浜駅（仮称）と新綱島駅（仮称）の2駅となります。ルートや駅位置は、相鉄線と東急線を結ぶという前提のもと、周辺の構造物、地下埋設物、地形、列車の走行に必要な基準、地域の活性化などを考慮して選定し、認定を受けたものです。

今後、追加調査や詳細な設計等を進め具体的な計画について、都市計画や環境影響評価の手続きの中で地域のみなさまへご説明していきたいと考えています。

◇運行・営業に関すること

- ・ 運賃はどのようになるのか。
- ・ 今後、他の路線とも直通運転するのか。
- ・ 相鉄・東急直通線が開通後、相鉄・JR 直通線はどうなるのか。
- ・ 日吉から新横浜を先に開通することはあるのか。
- ・ 線路容量の関係で減便になるのではないのか。本当に増便できるのか。
- ・ 現在の路線の混雑緩和策は。
- ・ 定期券は綱島、新綱島どちらでも使えるのか。
- ・ どのようにダイヤを組むのか。捌けるのか。
- ・ 相互直通運転でトラブルが発生した際の対応は。
- ・ 朝ラッシュ時、14本の運行形態は。
- ・ 綱島と新綱島との乗り換えは、初乗りになるのか。 など

【以上の運行・営業に関する回答要旨】

詳細な運行ダイヤ、運行形態などは開業までに様々な検討を行い決定してまいります。運賃については新横浜駅を境に日吉方が東急、羽沢方が相鉄の運賃となります。

東横線と副都心線との相互直通運転の際（平成24年度）には、東横線の優等列車を10両編成にする予定です。目黒線につきましては、将来的には8両編成にする計画です。

◇周辺の環境、工事に関すること

- ・ 綱島駅前の温泉の泉源はどうなるのか。事故は起きないのか。
- ・ 騒音、振動、地盤沈下は起きるのか。
- ・ 工事の工法はどのような工法か。
- ・ 環境アセスメントは行なうのか。
- ・ トンネルの深さはどのくらいで、どんな地層を通っているのか。
- ・ 立坑は設けるのか。
- ・ トンネルの形状の違いや特長。 など

【以上の周辺環境、工事に関する回答要旨】

詳細な施工方法などは、今後も継続して行う地質調査などをふまえ今後検討してまいります。トンネル形状については、箱型は地上部（駅）との取り付けの部分において採用し、その他の区間は円形トンネルを考えており、周囲の構造物等を考慮し複線トンネルと単線トンネルの使い分けをしております。

これらの施工に伴う周辺への影響等については、環境影響評価の手続きの中で予測・評価し、その影響などについて地域の皆さまへご説明してまいります。

◇駅周辺のまちづくりに関すること

- ・羽沢、綱島駅周辺のバスや道路の整備、都市計画はどのようになっているのか。
- ・新綱島駅の上部利用はできないのか。
- ・綱島と新綱島との接続施設は造らないのか。 など

【以上の駅周辺のまちづくりに関する回答要旨】

今後、駅設置予定周辺の方々と話し合いを行いながら、鉄道と街が一体化したまちづくりを進めていきたいと考えています。

◇施設の整備に関すること

- ・地下を走るので、不測の事態が起きたときの安全対策はどうなっているのか。
- ・ホームドアなどの転落防止対策は。
- ・新綱島駅の出口を各方面に造って欲しい。
- ・新横浜駅は地下何階にホームができるのか。うまく乗り換えられるのか。
- ・新横浜での乗り換えの通路はどのようになるのか。
- ・耐震性は。 など

【以上の施設の整備に関する回答要旨】

トンネル内の防災設備に関しては今後、関係機関と協議、検討してまいります。各駅については、ホームドアを付けられるような構造で検討を進めております。新横浜駅は地下4階で計画しており、利用者の乗換動線を考慮し計画していきます。これらの設備を含めた施設整備計画については今後、設計等を進める中で詳細に検討してまいります。